



サーバス九州

日本サーバス九州支部会報 No.158 2013年12月7日発行

九州支部長

みなさまお元気でお過ごしのことと思います。

自然界では例年より早い初冠雪、PM2.5の異常な数値、困ったものだと思っていたら、人間界では明らかに時代に逆行していると思えるような法案が次々と可決。6日深夜に成立した秘密保護法に対してはアメリカの財団が「二十一世紀の民主主義国家で最悪レベル」という声明を出しているそうです。(新聞報道)

一方、南アフリカでは12月6日未明、人種差別を撤廃させ、「人種の融和」(サーバスの精神の一つでもあると思いますが)を説き続けてきた南アフリカのマンデラ元大統領が世界中の人々に惜しまれながら95歳で静かに息を引き取られたそうです。彼は白人支配の南アで「国家反逆罪」の罪で27年間投獄されていました。

南アフリカの突端の街、ケープタウンから船で半時間ほど行ったロビン島には彼が収監されていたことがある監獄があります。当時の獄舎は、今は博物館になり世界遺産です。何年前かに訪問したときは、元受刑者(この方も「国家反逆罪」の元政治犯)の方が獄舎のツアーガイドをしてくださいました。

この地には世界中から多くの方が訪れています。歴史と人間を学ぶこの島には野生のペンギンも多数生息し、人々を癒してくれます。

ネルソンマンデラの人類の進歩に与えた影響の大きさを思いながら、心から哀悼の意を表したいと思います。

さて、サーバス九州は日頃のトラベラー受け入れのほか10月の訪韓プロジェクトや韓国からお客さんをお迎えしての大分県竹田市での秋例会等を成功裏に終え、2013年度を締めくくろうとしています。

お届けしているサーバス九州支部会報158号(2013,12月号)には以下の内容が載せています。

- 1 2013年秋例会報告
- 2 2013年訪韓報告(その2)
- 3 トラベラー受け入れ報告・ホストリスト変更・会費納入等のお願い
- 4 サーバス九州役員選出について
- 5 サーバス九州現況
- 6 サーバス九州連絡先等(常掲)

1. 2013 秋例会報告

概要：

期日： 11月16日(土) 17日(日)
場所： 大分県竹田市、長湯温泉 翡翠楼・万象の湯
世話担当： 大分県の会員
参加者(宿泊+日帰り)：
サーバス九州会員 20 (+3) 人、韓国サーバス会員 12 人、
総勢 35 人。

外国から多数をお迎えしての例会は初体験。いろいろハプニングはありましたが、みんな交流を楽しむことができとてもよかったのではないかと思います。来年は湯布院でどうか、という話が出ています。心準備をどうぞ。

交流に至った経過：

お隣の韓国サーバスとの交流はサーバス九州の活動目標の一つです。それは「九州からの訪問」という形で、年度当初の予定に入っていました。ところが、「交流」の「九州開催」は年度当初の計画に入っていませんでした。そこで、経過を少し書いておきます。

10月に予定されていた韓国サーバスの国内会議にサーバス九州として参加させてもらうことへの「お返し」もあって、釜山の支部長に下記のメールを送ってみました。

すると思いがけず、釜山支部長から、10名ぐらい参加希望者があるがホームステイできるだろうか？と問い合わせがありましたので、地元の会員に相談したところ、「何とかなるのではないですか。ホームステイも大丈夫だと思いますよ」という返事をいただき、本格的に「交流」について取り組むことにしました。

そして10月、サーバス韓国の国内会議に参加したところ、思いのほかみなさんの関心が高く、こういう取り組みも待たれているのではないかと思います。

中には長い間ホストをしてきたけど、自分がトラベラーになるのは初めての体験だとおっしゃる方が何人もいらっしゃいました。

<釜山支部長に送ったメール>

We will be happy if you can join us!

Servas Autumn Meeting in Kyushu Area:

— Takeda Bamboo Lantern Festival & Nagayu hot spring —

Date: November 16 - 17, 2013 (Saturday & Sunday)

Assembly Time: 3:00PM on November 16, 2013 (Saturday)

Meeting Place: Parking Lot of the Takeda City Hall Lodging: Nagayu Onsen

Address: 3264-1 Ngayu, Naairimachi, Takeda-shi, Oita

Fee: ¥10,000 (includes transportation, room rate, breakfast, and after dinner social)

Contact Person: Ms. O.T. (Regional coordinator of Kyusu)

The last date for accommodating your participation will be on September 30th.

ミーティングのあらまし

今回のメインは竹田の竹楽祭りを一緒に楽しむことと交流でした。日本への玄関口・福岡から大分県竹田市まではかなりの道のりがあり、到着にもバラつきがあって、地元の方は大変苦勞されたと思いますが、全員到着後はサーバス九州と韓国サーバスのみなさんで4~5人のグループをつくり、竹筒にともされたランタンの明かりを頼りに、街のそぞろ歩きを楽しみました。街のたたずまいや、幽玄な雰囲気、そこで奏でられる音楽の演奏、語り、出店などみなさん楽しんでいられたようです。

2~3時間そこで「語らい」と「そぞろ歩き」と「つまみ食い」を楽しんだ後、人混みから離れ、車に分乗して人里離れた「長湯温泉」へ。

この温泉は日本一の炭酸泉と称され、サイダーの湯とも言われているそうです。その長湯温泉・翡翠楼がこの日の宿です。「万象の湯」という湯治温泉を貸し切っていました。

宿では入浴後すぐに交流会。

最初は参加者の一言自己紹介。3か国語ですが、元気になられたサーバス韓国の元会長のOさん（私たちはサーバス九州の準会員と言っていますが）の通訳がありましたから、何語でもOK。肩の凝らない笑い一杯の交流になりました。

特に自己紹介の後の女性陣による韓服と和服を着用しての歌の交換。韓国サーバスの方はアリランをサーバス九州は竹田にちなんで「荒城の月」を歌いました。

次は衣装の「着せ替えっこ」。

韓流ドラマの衣装には慣れていてもその構造はみんなよく知りません。童心にかえって服に触ったり、スカートの中をのぞいたり。賑やかでした。ことばなんて関係なし。

その間、男性組は持ち込みのアルコールや屋台で手に入れてきたつまみで宴会（多分、英語、韓国語、日本語）で盛り上がっていました。

そのあと、「お誂い」や炭坑節本場の飯塚から参加のT会員リードによる「炭坑節」。「掘って、掘って、また掘って」「担いで、担いで」「前に、前に」・・・意味は分からないまま、みんな「掘って、掘って・・・」を唱和。かなりデフォルメと省略の「炭坑節」でしたが、ひと時を多に楽しみました。

翌朝はN会員による、朝食前の準備体操(?)を兼ねたフォークダンス。おかげで、睡眠不足にもかかわらず、朝食がおいしくいただけました。

朝食後は久住のふもとをドライブし「荒城の月」の岡城址へ。紅葉がきれいでした。

昼食は地元特産のからあげ定食（大分県民のソウルフード？）をみんなでいただきながら恒例のA会員による「5千円以下賞品つきクイズ」を楽しみ、散会。韓国サーバスの方はそれぞれ、ホストと一緒に車でホームステイ先へ向かわれました。

最後に

準備に奔走して下さった大分の会員のみなさま、絶妙な「お・も・て・な・し」をありがとうございました！ホストをお引き受け下さった会員の皆さまも、ありがとうございました。この例会は、宿泊、温泉、朝食、昼食、入場料も含めておひとり様7,000円。雑魚寝や押入れ宿泊(?)も料金に免じてご容赦を！

でも、炭酸泉はすご〜い。あの感触クセになりそうです。

参加者からいただいた感想文をご紹介します。

サーバス秋の例会『竹田竹楽祭り と 長湯温泉』にて

N 会員

膝と腰の調子が悪かったので、どうしようかとぎりぎりまで迷ったのですが、竹田にはまだ行ったことがなかったのと、韓国のメンバーがたくさん来られるとのことだったので、これは絶対行かなくてはと参加を決めました。実は私、チャングム以来、韓国の歴史ドラマにはまってしまい、歴史を訪ねて今までに9回、韓国旅行を楽しんできました。

人々は親切だし、とにかく韓国はわかりやすくておもしろいのでお話がしたかったです。

竹田市役所 15:00 集合に遅れるも、無事到着。

竹楽祭り見物と屋台村は、皆様におまかせして、私は一足お先に翡翠楼へ。温泉に入ってゆっくり休んで待っていました。いよいよあたりは暗くなってメンバー全員集合。二次会はオムさんのお上手な通訳入りで自己紹介のあと、それぞれおおいに話はずんでいました。そのうち、韓国のチマチョゴリと日本の着物の伝統衣装ショーも始まり、お互いに交換して着てみたり、ひっくりかえしてみたり、にぎやかに写真撮影会も。みんなで輪になってフォークダンスもしました。

寝るときも、女子大部屋組は布団を隙間なく敷き詰めてもスペースが足らず、押入れを2段ベッドに利用するなど、まくらなげはありませんでしたが昔の修学旅行を思い出して楽しかったです。

翌日は岡城址の紅葉を見物、曇り空でも風情があつてとてもきれいでした。古い石垣と合わさって、日本っていいなあとあらためて感動しました。きっと桜のときもすばらしいんだろうと思います。苔むした石垣も立派で、組み方に興味がわいてしまいましたので、またゆっくり訪れてみたいと思っています。

くじゅう花公園は、あいにくの雨でしたが、お店の中でめずらしい特産物などを見て回り、買い物を楽しみました。お昼は、鶏肉で評判のレストランに案内していただきました。なるほどおいしいから揚げでした。食後もゲームをして、手作りの賞品をゲットしたりと、この旅は最後までよく遊び、よく笑いました。その後、再会を約束して、韓国のメンバーもホストと一緒にそれぞれお別れしました。

韓国からのおみやげもおいしくいただきました。

地元 K 会員ご夫妻はじめ大分メンバーの方々には本当にお世話になり感謝しています。

韓国からのお礼メール

Hello, O san!

I'd like to say again thank you so much for your warm welcoming and kind hospitality to us.

I'm come back home with no problem. And I appreciate Hidesima san's kindness and detailed help. Even though it was my first visit to foreigner's home as a servas member, I'm sure they are very good host. Thanks to a lot of your help, I've got the various experiences in Kyushu. I'll never forget the 2 nights' memory enjoying the bamboo lantern festival and onsen with you.

I'm sure that Servas activity will help all the people in the world to keep peace and

to close the international neighbors.

I hope we'll have any other meetings in near future, and I'm going to attend your next meeting if you give us the chance.

Please say hello and give my best regards to all servas members and their family in Kyushu.

Best Regards,
H.B. K

2. 2013 訪韓報告 (その2)

10月11日(金)～10月14日(月)3泊4日の日程で韓国支部と九州支部との交流を行いました。前号(No.157)でも感想をご紹介しましたが、前回掲載できなかった分をご紹介いたします。

3泊4日の韓国サーバス旅行 10月11日～10月14日

T 会員

昨年の5月のプサン訪問に続き2度目の韓国です。午後1時過ぎにプサン港に着き荷物をサーバス会員のお店(お土産店)に預けてみんなで有名なチャガルチ市場に繰り出しました。金曜日でしたが大勢の人で賑わっており、路上のお店はどこも満員で海産物を焼くいい匂いが漂っており、そこではお客さんたちが食べて飲んで、大きな声で言葉を交わし、韓国の人たちの熱気と活力を感じました。

その日は会員宅にホームステイをさせていただき、お世話係りのCさんが大分のOさんと私をHさんのアパートまで連れて行ってくださいました。Hさんは一人住まいで物静かな方でした。食事の後、叔父さん、叔母さん(日本語が堪能)とそのお孫さんが遊びに来られ皆で、お酒や焼酎を囲み楽しくお話したり、一緒に歌を歌いました。特に叔父さんは日本の昔の歌をよくご存知で、三橋美智也、田端義男や春日八郎などの歌をよく知っていてお酒の勢いで歌ってくれました。私も出だし位は知っていたので、ハミングで参加し楽しい思い出になりました。

12日はKさんの運転でスンチョンの庭園博に向かいました。車内ではHさんは、亡くなったご主人やアメリカに住んでいる3人の子供さんたちの事を話してくれました。途中サービスエリアで全メンバーが集合し休憩しましたが、去年私と主人が泊めていただいたKさんも参加者の中にいらっしゃったのにはびっくりでした。思いがけず再会でき嬉しかったです。4月から始まった庭園博は間もなく終わりを迎える時で大勢の入場者で賑わっていました。目標の400万人を突破したとか大成功だったようです。春や夏だったらもっと沢山の種類の花々で鮮やかだったろうと思います。園内ではPさんご夫妻、Oさん、私の4人で行動を共にしました。Pさんは日本語を長く勉強されていてとてもお上手で気持ちも日本人に近いとおっしゃっていました。ご主人は優しい方で、Pさん曰く“主人はいつも私をちょつと離れた所から見守ってくれている”そうです。仲睦まじいご夫婦でした。

その夜はユースホテルで泊まりオンドルのお蔭で薄いふとんでも熱いぐらいでした。

次の朝（13日）韓国サーバス会議に参加しました。言葉はわかりませんでしたが、韓国語を音楽のように聞いていました。

韓国の会員は若い方が多く活気がありました。豊かな表情とジェスチャーたっぷりに話された女性のお話には言葉はわからなくても引き込まれました。ユースホステルを後に昨年も立ち寄ったスンチョン湾を訪ねました。時間の関係で途中から引き返しましたが時間があれば30分コースの船に乗ってみたいかったです。

帰りの船の中での意見交換会は、みんなで食べ物や飲み物を持ち寄り無事に韓国訪問が終わってほっとした気持ちも加わり楽しいひと時でした。この旅を計画、お世話してくださった、Cさん、Uさん、韓国メンバーの皆さん、Oさん本当にありがとうございました。

娘と参加

M会員

私は娘と二人で韓国サーバスツアーに参加しました。初日はプサン市内観光のあとプサン支部の家庭へホームステイさせていただきました。私は娘と、高校の英語教師でMrs. Pさんのお宅に泊まりました。彼女は韓国語、英語は言うまでもなく、中国語、日本語も話せる知的で優しい方でした。彼女はプサンから電車で40分、徒歩で15分のところにある、Lotte Castle Apt（日本でいえば高級マンション）に住んでいて、25階立ての13階にある部屋は、リビングが30畳くらい？、バストイレが2つあり、洗濯物を干す部屋や、ベランダには細長い部屋があり、そこにキムチ用の冷蔵庫がいくつもありました。ちなみに冷蔵庫は5つくらいあり、総床面積55坪あるそうです（凄い）。彼女は、夕食に、アワビをごちそうし、朝食にはチジミを焼いてもてなしてくれました。ご主人は自営業をされているようで、その日は同窓会で不在でしたが、お蔭でゆっくりすることができました（笑）。次の日はマンションまでMr. C.さんが迎えに来てくれて、スンチョンの庭園博見学をし、夕食は韓国サーバスメンバーの方々と一緒にビビンバを食べました。その帰りには、きれいなイルミネーションを見て、その日は韓国式の（チャンダムで見たような部屋）ホテルに宿泊、次の日は自然公園（往復6キロ近いウォーキング）、ランチはバイキング（美味しかった）でした。二日目、三日目とMr. C.さんの車に乗せていただき、大変お世話になりました。今回娘と旅行出来て、とても思い出深いものとなりました。お世話してくださった緒方さんをはじめ、プサンサーバスの皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。

韓国の旅

I会員

釜山港に着いてから3台のタクシーに分乗して「おみやげ屋」へ向かう。運転手に任せていたら、最後のところでわからないらしく、あちこち右往左往。近いらしいので、下車して探し回った。目的地がどこにあるのかわからないときは心身ともに疲れる。

そのおみやげ屋の社長さんが、Yさんと私のホストだった。Kさんだ。奥さんは、Pさんで、ソフトクリーム屋を営んでいる。若く見えるのでまだ子どもさんは小さいと想像していたが、4人とも大学生と聞いて驚く。娘さん一人だけが家から通学だから、仕送りが大変と言われていたが、それも楽しんでおられるように感じた。

夕食は、学生街の賑やかな店でキムチ鍋をいただいた。ほてった舌には、ソフトクリ

ームがいい。奥さんの洒落た店に案内された。

次の朝、夫妻は台所でアワビ粥をごちそうするとはりきっておられた。ご主人が台所の手伝いをされるのに違和感はない。羨ましい光景だった。

散歩がしたいとお願いしたら、海岸へ導かれた。魚介類を売る小さな市が準備中でにぎやかだった。日の出の名所として、元旦は大勢の客が押し寄せるらしい。

帰り道、高層アパート間の木々の間を鳥が1羽飛んだ。何という鳥かと尋ねたら「カチ」と言われた。豊臣秀吉が唐津に連れ帰ったといわれるカチガラスだ。久志さんに佐賀平野ではカチを見かけなくなったと言ったら、農薬のために福岡よりの林に逃げ込んでいると怒っておられた。この旅に久志さんの姿がないのが淋しい。

3. トラベラー受け入れ報告・ホストリスト・会費納入等のお願い

1 報告の依頼：

年度末になりましたので例年、行っております以下の件についてお尋ねする往復はがきを後日送りますので、来年1月11日までに全員のご返事をお願いします。

お尋ねする内容

- ①トラベラー受け入れについて（有・無）（期日・国名・氏名・泊数）
- ②サーバストラベリングの（有・無）（期日・国名・ホスト名）
- ③ホストリスト記載事項について変更の有無。有の場合の内容。

2 会費納入の依頼

2014年度の会費を以下の郵貯口座に振り込んでください。年会費 3000 円です。11月例会でお預かりした方はもちろんご入金する必要はありません。

4. サーバス九州役員選出について

現役員の任期は2013年度までです。支部長・会計・監査は4年間サーバス九州の仕事を預かってきました。前・前々の支部長さん方の例に倣い、私どもも交替の時と考えております。個人的にでしたが、宮崎のNさんに次の役員選出の労をとっていただくようお願いをしています。新しい方の選出をどうぞよろしくお願いいたします。

サーバス九州支部長

（副支部長は前副支部長亡き後、引き継いでいただいておりますが、任期の点ではまだ余裕があると思い、名前を記していません）

5. サーバス九州現況

サーバス九州現況（2013年12月7日現在）

会員数 61 家族

＜内訳：大分 17、熊本 6、佐賀 5、長崎 9、福岡 14、宮崎 10＞

長崎から1名1月入会希望を受け付けています。福岡からも高橋さんのご紹介で入会希望がありましたので資料をお届けしています。

まだサーバスをご存じでない方がたくさんいらっしゃいます。どうぞ、パンフレット等を活用したり、ホームページを紹介したりして、周りの方におすすめてください。旅先で話をするとなん人もの方が興味をもってくださいます。Peace builder の輪を広げていきましょう。